



かがやく

企画編集：生涯学習をすすめる市民の会編集委員

発行：入間市教育委員会生涯学習課

題字：服部 孝さん 100才（春日町）



春！だれかと出かけてみませんか？

長谷川政男さん撮影（二本木）

入間市春の行事カレンダー

		会場	事前のお問い合わせ
3/22(日)	加治丘陵クロスカントリー大会	武蔵野音楽大学周辺	☎64-1111 体育課
4/5(日)	東金子さくらまつり	東金子公民館	☎62-7711
11(土)・12(日)	入間市生け花展	博物館 アリット	☎64-2413 中央公民館
12(日)	第1回入間加治丘陵まつり	駿河台大学周辺	☎64-1111 体育課
14(火)・15(水)	大相撲入間場所(当日券有)	市民体育館	☎64-1111 商工課
19(日)	自然かんさつ会	彩の森 入間公園	☎64-1111 みどりの課
25(土)~5/31(日)	発明王トーマス・アルバ・エジソンから宇宙	博物館 アリット	☎34-7711
26(日)	入間市民親善団暮大会	産業文化センター	☎64-8377
5/3(日)	入間茶祭り	鍵山栄町通り	☎64-4889 入間市観光協会
9(土)	春の茶会	博物館 アリット	☎34-7711
10(日)	辛島美登里コンサート	市民会館	☎64-2411
14(金)~17(日)	入間市野鳥展	産文センター	☎64-2413 中央公民館
24(日)	第4回わんぱく相撲入間場所	市民体育館土俵	☎65-8858 入間青年会議所
24(日)	グリーンウォークいるま	顔振峠	☎64-1111 体育課
6/14(日)	インディアカ大会	市民体育館	☎64-1111 体育課
21(日)	日本音楽集団による邦楽コンサート	市民会館	☎64-2411
21(日)	3対3バスケットボール大会	県立入間青年の家	☎62-1005
28(日)	入間市民吹奏楽団定期演奏会	市民会館	☎64-2413 中央公民館

霞川沿いを歩いてみると

新久親水公園が、新久小学校の北、霞川沿いに昨年オープンしました。市内でもめずらしい花木が植栽されています。霞桜をシンボルにサンシュユ、シデコブシ、紅花エゴノキ、ハグマノキなど、春から夏にかけて、美しい花が楽しめます。芝生広場で寝ころぶもよし、花を愛でるもよし。川沿いでは地域の人たちが草花を育てています。

また、この川の上流の中神には、つくしがたくさん自生し、下流の健山周辺では、からしなの花がきれいです。



さんの庭

マップ情報
自然観察マップ
市役所 みどりの課
入間ウォーキングマップ
市役所 商工課

ハーブ愛好会

ロマラン

荻野道子さん

属町屋

飯能市美杉台のハーブ講座専科を修了した仲間と目下勉強中。

ハーブの種類によりお料理・染色・ローソク・押し花などを作り楽しんでいます

最近ハーブは、アロマセラピーとしてもブームになってきました。

カタカゴ会

木崎シグさん 仏子

西武公民館主催の山野草教室の受講生が自主サークルとして活動するようになって10年目。

毎月勉強会を開き、体験談や花自慢、苗交換をしています。

年2回マイクロバスを借りて、山野草の自生地を見学に行きます。花いっぱい運動をやっているメンバーも大勢います。

春がきたきたきた！
春らんまん、心も軽く身も軽く、ご近所へ散歩や、ちよつと遠出してみませんか。自然が「ようこそ」と皆さんを迎えています。お庭を美しく演出したい方、ペランダに花を飾りたい方、わが町入間でも工夫して花を育てている方を紹介し
(取材 杉山)

ごみに花を咲かせる会

上山クニ子さん 東町

家庭から出る生ゴミのリサイクルをかねて、EM菌による肥料を作り、花作りをしています。土にミミズが出、やわらかくなります。球根も太り、チューリップが再び咲きました。

散歩の友たち

犬の躰け方教室

昨年、藤沢公民館で開かれた講座は4回にわたり、犬を連れて飼い主が勉強しました。「待て」や散歩の仕方など実地訓練です。指示に従って犬が躰けられていきます。ルールを守り、ペットと共生してゆく意識を高め、参加者には良い企画と喜ばれていました。

高齢化する社会ではアニマルセラピーも叫ばれているおりまた開いて欲しいものです。

輸入植木鉢
ガーデニングの必需品、イタリアンテラコッタ・ギリシヤの手作り重・イギリスのコツウオルズストーンの鉢を取り扱う業者など、市内には珍しい鉢を置いてあるお店が増えていきます。

下谷ケ買の盆栽のお医者さんからひとこと

盆栽は3ヶ月で型がこわれ、直しに3年かかる。初めは、ほきらして（そのままにして）から手を入れるので、木を見ないと、型が整うまで何年かかるか分からない。

樹種、樹齡、季節、生育環境などによって手入れのコツが異なります。

チャ・チャ・チャで前向き

平賀くすみさん
(70才・東町)

「人に喜んでもらうことに喜びを覚える」とはよく耳にするが、ボランティアの鏡のような平賀さんほどこの言葉が似合う人はあまりいないだろう。

「いったん手掛けたことは最後までやり通す。くじけない。

「面倒」「あきらめ」というマイナス思考とは全く無縁の私。こんな老後が送れて幸せです」と今日まで続けて来た数々のボランティア活動を平賀さんは振り返る。

平成四年に彼女の先導で発足した入間市食生活改善推進員協議会（略して食改）の会長に加え、同埼玉県本部の副会長を務めて足かけ三年になる。

「自分の健康は自分の手で」がモットーの食改会員は養成講座を修めて料理研修、健康増進のためのボランティア活動に励んでいる。

忙中閑ありの「ゆとり」が薫る平賀さんの洗練された感性の源は、華道（二級師範）、和洋裁、本格的な社交ダンスなどという幅広い趣味にあるのかも知れない。

生まれは志摩半島。幼い頃からよく料理の手伝いをした。魚の鮮度の見分け方、おろし方は誰にも引けをとらない。

生活改善推進員協



結婚して東京へ居を移し、会社勤めをした経験もある。入間市に落ちついたのは三十数年まえ。今ではお孫

さんたちに囲まれたおしゃべりな座石の銘はと何うと、チャーミングをこころがけチャンスをしつかりつかみチャレンジ精神は

いつもピッカピカ！このチャ・チャ・チャのテンポがゆるぎことのない、プラス思考ステップで前進する「かがやく」レディである。（長谷川）

かがやく

育てています ステキに花じまん

経塚久美さん
上藤沢

身近にある、生活用品などを利用して庭作り。オイルステンのペイントに魅せられて、自ら塗った器に花を植込んでいます。



阿部田

阿部田瞭子さん 新久

グリーンアドバイザー・花いっぱい運動と自宅から近所の公園まで、地域のコミュニケーションを図りながら、花を育てています。

「土や花に触れると励まされ、皆さんにお世話になってる感謝の気持ちを、花でお返ししています。土作りは古い土をリサイクル、古い根っちは取り除き、有機肥料のEM菌に苦土石灰、牛糞、腐葉土を混ぜて作ります。花は色にこだわり、統一感の中にも変化をつけ、木の緑との調和や空間の息ぬきにも気をつけています」とのこと。また「咲く咲く通り通信」を発行、仲間作りもしています。

菅原恵美子さん 久保稲荷

以前は室内でセントポーリアを300鉢も育て、今はパンジー、サフィニア、バラと、もっぱら屋外で育てています。パンジーは種から、サフィニアは昨年の仕立てなおし。また、高いところにある鉢の水やりは二階から、と工夫がいっぱいです。

小林ツツ子さん 東藤沢

地域の家並みとの調和を考え、庭にも民芸調の道具に花を植えたり、とにかくアイデアがいろいろで、参考になります。

地植えから鉢植えと幅が広く、雑草かと思える花もステキにアレンジし、庭の小さな器に一輪の花を生け、室内の骨董の器やビンにも、さりげなく野の花が、古い蚊帳がカーテンに変わるなど、たくさん工夫がふれ、庭から部屋へとみごとにデザインされています。

洋風ガーデンングが多い中で日本庭園の涼さと洋風の華やかさが調和した心にくい庭になっています。

木下ゆきさん 下藤沢

最近人気のパンジーを、種から育て、花いっぱい運動の一環として老人ホームに植えたりしています。

パンジーは八月初旬、水はけ、根の張りが良くなる腐葉土を半分入れたプランターに蒔き、涼しい所に置いて、四ツ葉が2cm位になったら、ビニールポットに植え替えます。伸び過ぎることもあるので、半分は九月初旬に詰くとよいそうです。ただしその場合はお正月には咲きません。ピオラ種は強いので種から育ちます。これなら安くつくのでいっぱい植えられます。試してみてください。

小原靖子さん 上藤沢

シクラメンを何鉢も、あけの欄に入れて外に飾っている。「寒くて枯れませんか」「大丈夫ですよ、夜は家の中に入れてますし、室内用のシクラメンと、時々入れ替えます」なるほど。

「深くて大きな鉢も、インテリアパーク等で重さを調整して、手軽に移動できるようにしたり、寄せ植えも大きな鉢に直接植え込み、小さな鉢を植えを並べ、元気な鉢やちがう花と入れかえて楽しみます。色あいは淡くを心がけます」

自然の中を かけまわる

入間市
オリエンテーリング
クラブ

「オリエンテーリング（略してOL）」をご存じですか。自然の地形を利用したコース上のいくつかの点を、地図とコンパスを使ってさがし、通過時間を競うスポーツです。

一世紀ほど前にスウェーデン

で生まれ、日本に

紹介されてまだ30

年たらずですが社

会教育、学校教育

の場でも急速に普

及してきました。

初心者もベテラ

ンも子どもも高齢

者も、一緒に楽しむことができ、

生涯続けられる理想的なスポー

ツといわれています。

入間市OLクラブも、12才

から72才まで50数名の会員が

活発に活動しています。

「ウサギやキジ、山鳩、まれに

鹿や猪と一緒に走ったり、新緑、

紅葉、霜柱、ドングリの発芽を見



つけたり、自然を肌で感じて現代人の忘れがちな野性を取り戻してほしいのです。」と会長の田中さんの言葉には熱がこもります。

同クラブは14年来、入間青年会議所と共催で、県内最大規模の「入間オリエンテーリングカーニバル」を開いてきましたが、今年4月12日「第一回入間加治丘陵まつり」として単にOLの紹介普及だけでなく、貴重な加治丘陵の自然を体験する、スポーツと文化、芸術の総合イベントとして新しい一歩を踏み出します。

自然を舞台にしたスポーツはともすると環境破壊に結びつきがち。この新しい「まつり」

は、自然をこよなく愛し共存しようというOL精神に基づき、皆が楽しめる、地球にやさしいクリーンなものにしたいと実行委員の皆さんは張り切っています。行ってみませんか。（山尾 問い合わせ

田中会長 64-3221
渡辺副会長 36-1440

春！新しいこと始めませんか？



4月以降、いろいろな教室や講座が始まります。くわしい日程や内容は各施設、担当課にお問い合わせください。

久保福荷公民館 ☎65-8448
歴史・菊づくり・健康料理・子育て

東藤沢公民館 ☎62-6922
ニュースポーツ・子育て

西武公民館 ☎32-0033
着付け・ふだん使えるマナー
社交ダンス・陶芸

宮寺公民館 ☎34-4466
歴史「江戸幕末」・手工芸
おかあさんの勉強室・軽スポーツ

東金子公民館 ☎62-7711
歴史・染物

体育課 ☎64-1111
ソフトテニス・レディースゴルフ・ヘルシーシェイプアップ等

児童センター ☎63-9611
無線・天文・一輪車・人形・
とんかち等の子ども向け各種
クラブ

二本木公民館 ☎34-2672
軽登山入門（扇町屋公民館共催）

中央公民館 ☎64-2413
自然かんさつ会・キャンプ用品貸出研修

金子公民館 ☎36-1171
ジュニア・インリーダー養成・軽スポーツ
幼児サークル養成・子どもジャズダンス

黒須公民館 ☎62-7511
黒須大学教養学部・子育て
歴史「徳川慶喜」・インリーダー
野外活動指導者養成

東町公民館 ☎63-7503
子育て・育自工房（大人向け）・着付け

自治文化課 ☎64-1111
市民大学・ドイツ語・スペイン語

農村環境改善センター ☎36-0900
灵芝づくり・料理・健康体操
菊づくり・草花の寄せ植え

藤沢公民館 ☎62-6475
ミュージックベル

藤の台公民館 ☎64-7353
童謡教室

高倉公民館 ☎64-4626
インリーダー養成・子ども祇園太鼓
お母さんの勉強室

扇町屋公民館 ☎62-4495
歴史・お国自慢料理・軽登山
入門（二本木公民館共催）・
子育て

図書館西武分館 ☎32-2411
16ミリ映写機技術・図書館活用術

商工課 ☎64-1111
ワープロ・パソコン

県立入間青年の家 ☎62-1005
小中学生のための生き生き体験
アウトドアライフ

『生涯学習ガイドブック』平成10年度版 5月下旬発行予定
各施設の年間の事業予定ほか役に立つ情報満載。お楽しみに！

～私にとって生涯学習とは『 』です～

前号でお願いしたアンケート回答は12月7日の生涯学習フェスティバル当日に150余りいただきました。その一部を紹介します。ご協力ありがとうございました。（室山）

ずっと続けていくこと・自分を高めて楽しむもの・人生の潤滑油・わくわくしていたい・生活の一部・心地よい響きを持った言葉であり憧れであり、私も関わっていききたい・いろんな人とのふれあいが楽しく私自身の宝・愛情と友情・心身のオアシス・いろんなイベントに参加をし友達の輪を広げること・生涯青春のみちしるべ・戦中派で勉学教養不十分な自分にとって以前からの夢・差別をなくすもの・楽力をつける・家族以外の楽しみ



大切なこと・少しでも早く出会いたい・これから考える・自分を高め全て手をつなぎ生きてゆく糧・勉強・愛と勇気と明るい未来・元気に生きる地域の輪・生涯現役・自分の良さをみつける・空手・陶芸と絵画・ダンス・音楽の美しさを探しもとめる・パソコンの楽しさや便利さを地域の皆さんに知ってもらおう・子供たちと遊ぶ・良友との出会い・老後の生き甲斐・生活の潤い・ボランティア・花は友だち・出会い・ビタミン

お問い合わせ・連絡先

〒358-8511
入間市豊岡1-16-1
入間市教育委員会生涯学習課内
入間市生涯学習をすすめる
市民の会 事務局
☎ 0429(64)1111 内4123
FAX 0429(64)4841

「IRUMAここから」の歌のように、「さあさあ」とばかり、何か新しいことを始めてみたくなる春の訪れです。そんな皆さんのお役にたてばとの願いを込めて、各施設の講座や活動参加のための「道しるべ情報」を集めました。未知へのスタートを試みて「かがかく」自分と出会うチャンスをつかみましょう。

次号のテーマは「子どもの居場所」10月発行の予定です。
（長谷川）



タイトルを書いてくださった服部さんは、明治三十一年生まれ、今年の三月でちょうど百才になられました。西宮市で阪神淡路大震災にあわれ、その後入間市に。力強い筆運びにお人柄が伝わってくるようです。いつまでもお健やかに。